

2017年3月28日

SMBC日興証券株式会社
SMBCベンチャーキャピタル株式会社

「次世代企業成長支援1号ファンド」の設立について

SMBC日興証券株式会社(代表取締役社長:清水 喜彦、以下「SMBC日興証券」)、SMBCベンチャーキャピタル株式会社(代表取締役社長:石橋 達史、以下「SMBCVC」)は、両社の出資による総額10億円のベンチャーファンド「次世代企業成長支援1号投資事業有限責任組合(通称:次世代企業成長支援1号ファンド)」を3月29日に設立いたします。

今後、状況に応じて、総額30億円となるまで、シリーズファンドを設立する予定です。

1. ファンド設立の意義

ベンチャー企業は各成長ステージで資金需要が発生しますが、アーリーステージの企業に対しては、リスクマネーの供給が必要となります。SMBC日興証券、SMBCVCは、ベンチャー企業の起業から自立、ビジネス拡大までの好循環が繰り返されるようなシステムならびに、それを支える人材・組織、経営資源、ネットワークなどのインフラの構築を、金融ソリューションの力で支援するにあたって、今回、主にアーリーステージのベンチャー企業を投資対象とするファンドを設立するに至りました。

SMBC日興証券は、長年にわたるIPO候補企業の発掘、株式公開に関するサポート業務を行ってきて得た、成長企業に対する目利き力を有しています。

一方、SMBCVCは目利き力に加え、ベンチャーファンドの運営ノウハウを有しています。双方の知見を生かし、有望なベンチャー企業の発掘・育成を行ってまいります。

SMBC日興証券、SMBCVCだけではなく、三井住友銀行を始めとするSMFGグループ各社が有する豊富な金融ソリューションや、広範な顧客ネットワークを生かしたビジネスマッチング等を活用し、グループ一体となって投資先の成長に資する支援を行います。

2. ファンドの運営

本ファンドにおける投資業務はSMBCVCが行います。SMBC日興証券は、SMBCVCと共に、投資先候補となるIPO候補企業の発掘及び投資先が次のステージに進むための資本政策やM&Aに関する提案業務を行ってまいります。

【イメージ】



3. ファンドの概要

名称	次世代企業成長支援1号投資事業有限責任組合
設立日	平成29年3月29日
規模	10億円
運営会社	SMBCベンチャーキャピタル株式会社
出資者	SMBC日興証券株式会社、SMBCベンチャーキャピタル株式会社

以上